

2022 年度 大学院入試 (2 月期)

(言語・文学専攻／英語学・英米文学文化・比較文化文学分野)

修士課程 「英語」

(2021 年 2 月 17 日実施)

合否判定の方法 《英語》《口述試験》

英語 (100 点) および口述試験 (4 段階評価) により評価する。

合否判定の基準 英語: 60 点以上、面接: C 以上いずれも満たすこと。

《英語》(100 点満点)

出題意図

設問 I.

1. 主要ポイントの網羅性 (20 点)

以下の 4 つのポイントが日本語による説明でおさえられているか:

- ・ "canon" の狭義な意味と広義な意味
- ・ "canon" の二つの相反する立場
- ・ "canonicity" はテキストの属性ではなく、学校などの制度による伝達や評価のプロセスにあること
- ・ 価値の生成と再生産には多様な主体・制度が関与していること

2. 説明の正確性 (15 点)

文章の内容を正確に日本語に翻訳・解釈しているか。

3. 文章構成と論理性 (15 点)

論理的かつ一貫性のある構成か

長文出典

Haruo Shirane and Tomi Suzuki, *Inventing the Classics: Modernity, National Identity, and Japanese Literature* (Stanford UP, 2000), pp.2-3.

設問 II.

1. 内容の充実度 (20 点)

2. 論理構成 (15 点)

3. 言語表現 (10 点)

4. 独創性 (5 点)